

社会資本総合整備計画書
(愛知県・安城市)

平成23年2月

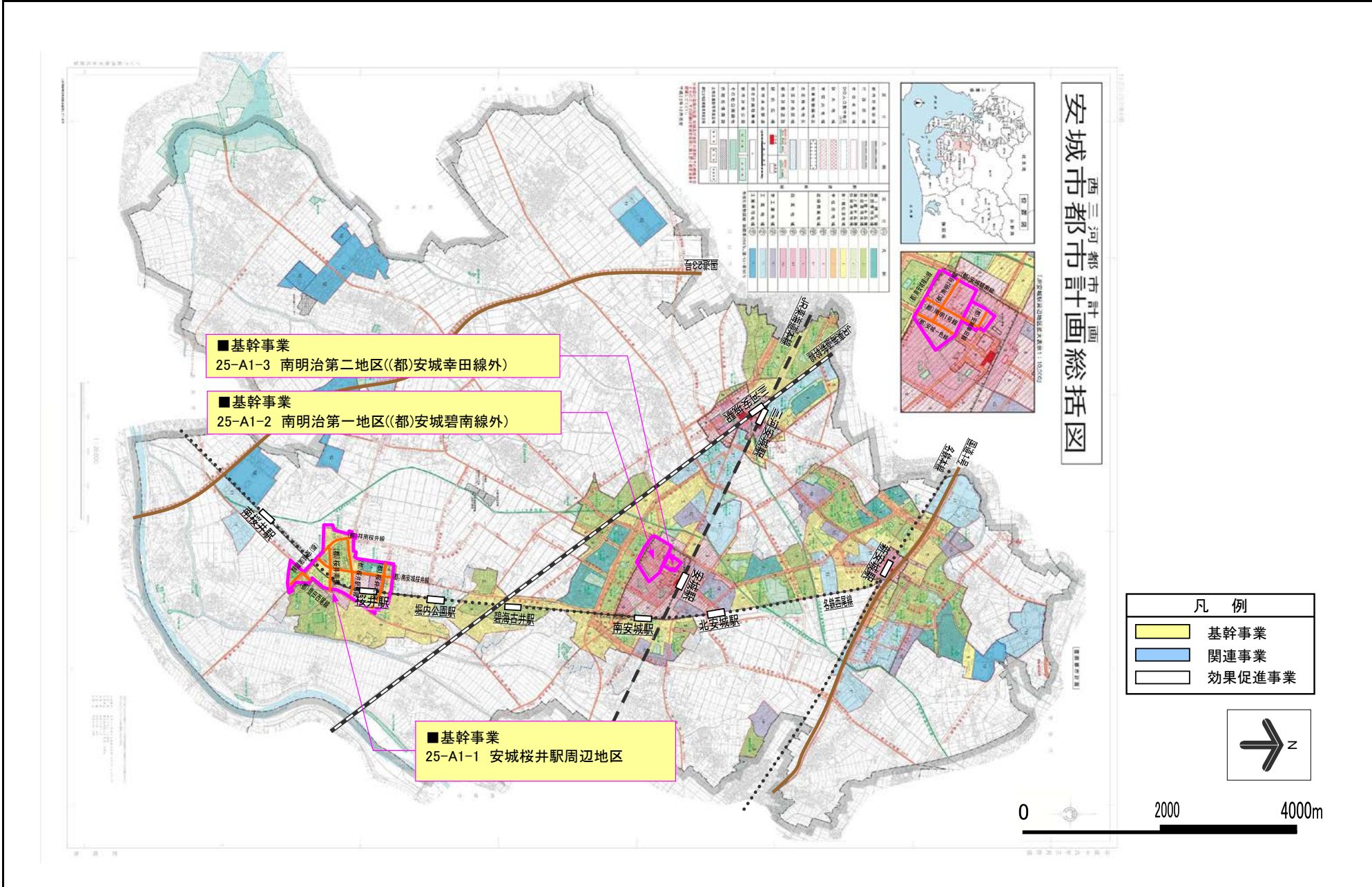
社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

平成 23 年 2 月 18 日

計画の名称	25 活力ある都市拠点の形成を牽引する快適・便利なみちづくり															
計画の期間	平成23年度 ~ 平成26年度（4年間）					交付対象	安城市									
計画の目標	鉄道駅周辺等の都市機能が集積したエリアなどにおける道路整備等と併せて、災害に強く、地域住民が安全で安心して生活でき、賑わいと活力ある都市空間を創出し、快適・便利なみちづくりを推進する。															
計画の成果目標（定量的指標）	・市民の道路整備に対する満足度（%）：市民アンケートのうち「道路の整備」に関して“満足である”とした割合を52.8%（H22）から57.0%（H26）に増加 ・安全・安心生活エリアカバー率（%）：拠点的市街地における市街地整備事業施行面積のうち、災害等に対して備えのできた安全・安心生活エリアの割合を73.3%（H23）から83.5%（H26）に増加															
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値															
						当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	備考							
	■市民アンケートのうち「道路の整備」に関して“満足である”とした割合（%） （道路整備満足度）=（無回答を除く「非常に満足」+「満足」+「やや満足」）／（回答数）（%）					52.8%	—	57.0%								
	■災害等に対して備えのできた安全・安心生活エリア（整備された幅員6m以上の道路の道路端から一定距離 （概ね幹線道路：50m、区画道路等：30m）のエリア）を調査し、拠点的市街地における市街地整備事業施行面積の合計に占める割合（%） （安全・安心生活エリアカバー率）=（安全・安心生活エリア）／（市街地整備事業施行面積）（%）					73.3%	—	83.5%								
全体事業費	合計 (A+B+C)	6,537百万円	A	6,537百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%						
交付対象事業																
A1 道路事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26		
25-A1-1	街路	一般	安城市	直接	安城市	区画	改築	安城桜井駅周辺地区((都)安城蒲郡線外)	区画整理 A=93.8ha	安城市					2,450	※5-A37より移行
25-A1-2	街路	一般	安城市	直接	安城市	区画	改築	南明治第一地区((都)安城碧南線外)	区画整理 A=16.7ha	安城市					2,409	※5-A38より移行
25-A1-3	街路	一般	安城市	直接	安城市	区画	改築	南明治第二地区((都)安城幸田線外)	区画整理 A=3.3ha	安城市					1,678	※5-A39より移行
											小計（道路事業）				6,537	
A2 港湾事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26		
											小計（港湾事業）					
											合計				6,537	
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考	
											H23	H24	H25	H26		
											合計				0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考	
											H23	H24	H25	H26		
											合計				0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

活力創出基盤整備

計画の名称	1 活力ある都市拠点の形成を牽引する快適・便利なみちづくり	交付対象	安城市
計画の期間	平成23年度 ～ 平成26年度 (4年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 活力ある都市拠点の形成を牽引する快適・便利なみちづくり

事業主体名: 安城市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○